



7



3



4



5



6



2



8

# 変化

## ひょうず 兵主神社例大祭

1\_約15年前から女の子も乗り子として太鼓台に上がる 2\_境内で大きく太鼓台を揺らす宮入 3\_例大祭前夜の祭事「宵宮」を見守る人たち 4\_宵宮で太鼓台に飾られるちょうちん 5\_先導役は地域の中学生在が務める 6\_荒々しい宮入で外れた御神輿の飾り 7\_誘導役もスーツ姿で境内を全力疾走 8\_太鼓台の担ぎ手 9\_地域を練り歩く御神輿行列



9



1

# と継承

10月8日、兵主神社（春日地域）で例大祭が行われました。延長5年（927年）の延喜式神名帳（全国の神社一覧）にも記載されている古社です。  
小山・芝町・西町・杉の下・上ヶ町の太鼓台・横町の子ども神輿・御神輿（金神輿）の7基が地域や帰省した人の声援を受け、約4時間かけて地域を練り歩きます。乗り子は、激を飛ばされながら祭りを継承します。  
宮入は、最大の見せ場。参道を駆け上がり、境内で神輿を大きく揺らします。「今年、担ぎ手不足で太鼓台が減りました」と宮司。それでも「神社を支える役員、氏子地域の自治会と協力し、伝統文化を継承できるように努力していきたい」と話します。時代に合うよう、変化と継承を繰り返しながら、祭りは守られています。